

へきしんディスクロージャー

2026

THE HEKIKAI SHINKIN BANK

ごあいさつ

平素より「へきしん」をお引き立ていただき、厚く御礼申し上げます。

本年度も、私ども「へきしん」についてご理解を一層深めていただきますよう、「へきしん ディスクロージャー2026」を作成いたしました。是非、ご一読くださいますようお願い申し上げます。

2025年度のわが国の経済は、緩やかな回復基調を維持しましたが、人口減少や高齢化の進行による構造的な課題が依然として存在し、生産性向上やイノベーション創出が重要な課題となっています。多くの中小企業においては、人件費の上昇や人手不足、資材価格や燃料費の高騰、個人消費の伸び悩みなど、取り巻く環境は厳しい状況が続いております。

また、米国トランプ大統領による相互関税の導入や日中関係の悪化、加えてイラン情勢の不安定化などにより、今後、当地域の基幹産業である自動車産業をはじめ、様々な業種に影響が懸念され、地域金融機関としての役割が一層期待される環境となっております。

金融政策については、政策金利の引き上げに象徴されるように、金利のある世界の到来は、金融機関を取り巻く経営環境を一変させました。これらの環境変化に対応するため、金融機関はより一層のリスク管理態勢の高度化や顧客ニーズへの的確な対応が重要となっております。

こうした金融経済環境の下、お客さまの経営課題やライフスタイルは大きく変化し、地域社会やお客さまのニーズはより一層、高度化・多様化しております。また、デジタル化の進展により、フィンテックやキャッシュレス決済の普及が一層加速することが予想され、あわせて気候変動リスクへの対応や持続可能な社会の実現に向けた取り組みが一層重要性を増すことが見込まれます。

高度化・多様化する地域社会やお客さまの課題を的確に把握し、地域が持続的に発展するために地域金融力を発揮することが私共の使命であると考え、「すまいるプロデュース Only One Bank ～笑顔あふれる地域をめざして、私達は走り続けます～」をビジョンに掲げ、役職員一丸となって積極的に取り組んでまいります。

引き続き、格別のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2026年7月

理事長 深谷 誠





当金庫の概要 (2026年3月31日現在)

創設	業	1950年(昭和25年)10月25日
総資	産	2兆5,013億円
預金	金	2兆3,273億円
貸出	金	1兆2,530億円
出資	金	11億72百万円
自己資本比率		15.31% (単体)
店舗数		78店舗 (うち出張所1カ所、インターネット支店1店舗)
駐在員事務所		1カ所 (バンコク)
店舗外ATMコーナー		57カ所 (共同ATMコーナー含む)
役員数		1,225人
本店所在地		安城市御幸本町15番1号

基本方針

中小企業並びに国民大衆の地域金融機関として
地域経済振興のため貢献する。

JCR格付

A+

2026年3月取得

へきしんは、
(株)日本格付研究所(JCR)より、
長期発行体格付として、
21年連続で「A+」の評価を得ています。

※へきしんの「格付事由」については、JCRホームページ
(<https://www.jcr.co.jp>)をご覧ください。

※JCR格付は取得後1年ごとに見直しが行われます。

※本誌は、信用金庫法第89条に基づいて作成したディスクロージャー資料です。
※本資料に掲載している計数は、特に表示のない限り、原則として単位未満を切り捨てて表示しています。

Contents

ごあいさつ	1
当金庫の概要	2
ビジョン2030	3

へきしんのサステナビリティ

地域経済活性化への取り組み	5
持続可能な地域社会の実現に向けて	9
自己成長できる働きやすい職場環境	15
内部管理態勢	17

へきしんの経営状況

業績ハイライト	21
貸借対照表・損益計算書	24
開かれた総代会を目指して	25

へきしんの概要

業務内容	27
主な手数料	29
役職員等の状況・組織図	29
店舗ネットワーク	31
碧海信用金庫の沿革	34

別冊のご案内

財務状況等のより詳細な情報については、
別冊を作成しています。別冊は、当金庫
ホームページに掲載しています。

<https://www.hekishin.jp/about/disclosure/nenkan.php>

